

今月の予定

1日(日)	10:00~	上コ	上小鴨っ子あつまれ~
3日(火)	10:00~	灘手コ	市公連館長会
	11:30~	上コ	ふれあい給食サービス
	19:00~	上コ	自治公館長会
7日(土)	6:00~	大山	親子スキー教室
8日(日)	6:00~	大山	親子スキー教室2日目
	7:00~	上コ	第51回衆議院議員選挙
10日(火)	19:00~	上コ	民児協定例会
11日(水・祝)	10:00~	上コ	上小鴨っ子あつまれ~(予備日)
13日(金)	10:00~	上コ	なごもう会
15日(日)	8:30~	体育館	体育館ワックスがけ
	13:30~	あたご	人権問題講演会
16日(月)	13:30~	上コ	編集専門委員会
18日(水)	13:30~	上コ	シルバー人材センター事業説明会
22日(日)	10:30~	上コ	体幹トレーニング教室
27日(金)	10:00~	上コ	なごもう会

小鴨小学校 今月の予定

5日(木) 入学説明会

講座参加申し込み用QRコード

右のQRコードを読み込めば
参加申し込みのGoogleフォームに
繋がりますので、ご利用ください!



主催事業・講座

20日(金) 13:30~ 健康相談会(e-スポーツday)
3/1(日) 14:00~ スプリングミニコンサート

気軽にぶらっとピンポンを楽しもう

毎週火・水曜日 9:30~11:30
※その他会議室が空いている場合はご利用できます

認知症予防教室「みんなが元気でおら〜会」

5日、12日、19日、26日(木) 10:00~11:30

サークル・同好会

切り絵	6日(金)	13:30~
筆もじ	10日(火)	9:30~
いけばな	5日(木)	13:30~
カラオケ	11日、18日、25日(水)	19:45~
絵手紙	16日(月)	13:30~
ヨガ	17日(火)	13:30~
3B体操	18日、25日(水)	10:00~
グラウンドゴルフ同好会	(1月・2月は時間変更)	
上小鴨コミュニティセンター芝広場	毎週月曜日	13:00~
上小鴨健康広場(保育園跡地)	毎週水・金	13:00~

上小鴨コミュニティセンターだより

かみおがも

2月号

令和8年2月1日発行
発行：上小鴨コミュニティセンター
TEL 28-0953 FAX 28-6035



新年あたらご山登り

当日は雪が舞ったりして天気を心配しましたが、本降りではなかったため予定通り開催しました。地区内外からの参加や子ども達の参加がありました。足元が若干悪かったですが、ケガもなく無事登頂。山頂の「愛宕若宮権現」の石の祠へ1年の地域の安全を祈念してお参りしました。(参加者22人)

地区人権教育推進部、あたごふれあい人権文化センター共催

人権問題講演会 ~ハンセン病について学ぶ~

長い間、偏見や差別に苦しんでいる人たちがいます。ハンセン病問題は、決して特別な問題ではありません。ハンセン病に対する正しい知識と理解を深めましょう。



邑久長島大橋(人間回復の橋)

日時 2月15日(日) 13:30~15:00
内容 DVD視聴
講演会「ハンセン病問題について学ぶ」
講師 三谷 昇さん
場所 あたごふれあい人権文化センター

スプリングミニコンサート in かみおがも

世代を問わず、皆さまに楽しんでいただける内容をお届けします。懐かしの名曲をはじめ、人気のJ-POP、映画音楽、ジャズやクラシックまで、耳なじみのある楽曲を中心に幅広くご用意しました。ご家族やご友人と一緒に、ぜひお楽しみください♪
イントロ当てクイズもありますよ!

日時 3月1日(日) 14:00~15:00
場所 上小鴨コミュニティセンター
出演者 西谷 友里さん(サクソ)
岸本 聖華さん(ピアノ)

参加費
無料



募集

第49回倉吉市創作文華展作品募集

会期：令和8年3月11日(水)~22日(日)
会場：倉吉博物館 入館料無料・会期中無休
午前9時~午後5時【入館 午後4時30まで】

- 部門：俳画・水墨画・ちぎり絵・切り絵、押し絵・絵手紙・押し花絵・その他
- 出品者資格：倉吉市、中部地区在住者もしくは在勤・在学する人、並びに当地区団体に所属する人(小・中学生は除く)
- 出品手数料：1人1点につき1,000円
- 問合せ：倉吉博物館 TEL 0858-22-4409

作品搬入日：令和8年2月15日(日)
・俳画、水墨画、ちぎり絵、切り絵 <午前10時~正午>
・押し絵、絵手紙、押し花絵、その他 <午後1時~午後3時>

※詳細は開催要項を参照ください。
市役所ホームページからもダウンロードできます。

主催：倉吉市教育委員会

倉吉市健康推進課 保健だより

健診受診期間 終了間近!!

特定健診・長寿検診・がん検診の受診期間は2月28日(土)までです!

詳しくは受診券に同封されている健康診査の手引きをご覧ください。これらの健診は生活習慣病やがんを早期発見するための健診です。自分自身の健康管理のためにも、受診がまだの方はお急ぎください。受診券を紛失された方は再発行しますのでご連絡ください。

【問合せ先】
倉吉市役所 健康推進課
電話：27-0030



— 上小鴨地区の人口(自治公別) —
世帯数：595世帯 (R7.12月末現在)
男性：631人
女性：691人
合計：1,322人(65歳以上561人42%)

〒682-0934 鳥取県倉吉市上古川216-3
メールアドレス kokamio@ncn-k.net
Instagram「上小鴨コミュニティセンター」で検索!
開館：月~金 9:00~17:00(祝祭日を除く)
施設利用：9:00~22:00



住民スポーツの日 種目：バドミントン

日時 2月28日(土) 13:30~15:30
場所 旧上小鴨小学校 体育館
持ち物 ラケット、体育館シューズ、汗拭きタオル、飲み物

上小鴨バドミントンクラブのメンバーと一緒に体を動かしましょう!
どなたでも参加できます
参加費 無料!



令和8年上小鴨地区自治公民館協議会長 あいさつ

令和8年における上小鴨自治公民館協議会の体制も決定した中で、協議会長を拝命いたしました上古川自治公民館長の熊谷博文です。
 上小鴨地区の皆さまには、日頃より自治公民館活動に対しまして深いご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。
 自治公民館は、地域の皆さまが集い、学び、支え合う大切な拠点であり、地域コミュニティを育む重要な役割を担っています。
 近年、地域を取り巻く環境は大きく変化し、世代間交流の希薄化や担い手不足など、様々な課題も見受けられる。



協議会長
上古川 熊谷 博文
くまがたに ひろゆき

そのような中だからこそ、互いに顔の見える関係を大切に、誰もが安心して参加できる公民館活動を進めていくことが、ますます重要であると考えております。

今後は、これまで築かれてきた諸先輩方のご尽力と実績を大切に継承しつつ、時代に即した新たな取り組みにも挑戦し、地域の皆さまに親しまれ、頼りにされる自治公民館協議会を目指してまいります。

至らぬ点多々あるかと存じますが、役員の方々の皆さま、関係諸団体の皆さま。そして地域の皆さまのご指導とご協力を賜りながら、力を尽くしてまいります。何卒、今後とも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝と地域のさらなる発展を心より祈念いたします。

令和8年上小鴨地区自治公民館 館長紹介(敬称略)



まさきの いさお
蔵内 牧野 勲
副会長 会計



なかどい まこと
住吉 中土居 真
幹事



やまね よしお
石塚 山根 佳夫
社会文化部担当



ふじわら ひろゆき
福山 藤原 裕幸
副会長 総務



とりかい ひろみ
中田 鳥飼 博美
消防防災部担当



ながた たかのり
生竹 永田 隆徳
環境整備部担当



さえき だいすけ
仙隠 佐伯 大輔
会計監事



いりさわ たくみ
耳 入澤 巧
スポーツ部担当



くろかわ なおむち
若土 黒川 和
会計監事



ふじた あきら
広瀬 藤田 明
厚生部担当

※各自治公役員名簿は3月号に掲載いたします。

健康相談 in e-スポーツday

倉吉市健康推進課の保健師さんによる健康相談会を開催します。
 「暑熱順化*」や「冬のかくれ脱水」についてお話しします。
 待ち時間にe-スポーツも体験してみましよう♪



日時 2月20日(金) 13:30~15:00
 場所 上小鴨コミュニティセンター

*暑熱順化とは、暑さを体に慣れさせるということ

「シルバー人材センター仕事説明会
 ならびに介護ボランティア説明会」の開催

- 健康な60歳以上の方で仕事を希望する方
- 市が行っている事業でボランティア活動を希望する方

説明会を行いますのでご参加ください



日時 2月18日(水) 13:30~
 場所 上小鴨コミュニティセンター
 問合せ 倉吉市シルバー人材センター
 TEL 0858-22-0870
 主催: シルバー人材センター

防災だより

防災をもっと日常に!

~ 防災への意識を高め、大切な命と財産を守るために必要な備えを ~

「消防組織のお話」

倉吉市消防団員(公設消防)である私は、幾度かの現場出動を経験し、幾度かの捜索活動を経験しました。現在の
 上小鴨地区には自治公民館主体の自主防災組織、いわゆる自衛消防が存在します。
 日頃、我々の生活に寄り添っている消防組織は、



- ①鳥取中部ふるさと広域連合消防局(常設消防隊)
- ②倉吉市消防団(公設消防)
- ③自治公民館自主防災組織(自衛消防)

と、大きく3つがあります。それぞれには、それぞれの役割があるのですが、例えば上小鴨コミュニティセンターから火災が発生した場合で説明させていただきます。

現場からの119番通報が防災センター指令課へ入ります。そこから最寄りの消防署へ出動指令が入ります。同じく市役所防災安全課へも情報が入り、倉吉市消防団へ出動指令が入ります。

火災現場では、消防署隊と消防団を中心に現場指揮本部を設置して消火活動をおこなっていきます。消防隊が消火の中心となりますが、公設消防団は放水、或いは消防隊への水の供給や消防隊のサポートをおこないます。地元の自衛消防には、火災現場周辺の水利確保、交通整理等をおこなって頂き、安全・迅速に消火活動が実施できるようにご協力をお願いしたいと思います。

消火後は入念なチェックをおこない鎮火を判断します。鎮火後は翌日の現場調査まで現場の保存と再燃に備えた待機をやらなければいけません。消防署や消防団は速やかに現場から撤収をしますので、この待機は上古川自衛消防(地元の自衛消防)をお願いする事になります。再燃に備え何時でも放水が出来る状態でポンプを設置して、部外者の現場への立ち入りを制限してもらいます。実際に消防隊が帰署したのちに再燃したケースもあります。

昨今では「自衛消防が集まるまでに消防署が先に来て消してごすわいや」などを理由に自衛消防不要論を耳にする事が増えています。配備されているポンプを返却する地域もあるようです。火災は火を消して終わりではありません。地元が一番近い自衛消防組織が最終的に地元を守る組織だと思います。

それぞれの役割を知れば、その必要性和重要性が見えてきます。また近年複雑化する災害をみても「消防」とは「火消し」だけではない組織であることが必要となっています。近いうちに、学習環境や訓練の場を作っていく必要があると考えております。存在意味をご理解いただき、是非とも自衛消防組織の存続をお願いします。



活動報告

門松作り教室(12/22)



新年に向けてしっかりと門松準備ができました!

お正月用フラワーアレンジメント教室(12/28)

お手本を見たり講師に相談しながら、フラワーアレンジメントを完成させました! 並べてみるとそれぞれの個性が出ていて、参加者も「いいね~」といいながら作品を鑑賞しました。



インゴル体験(1/16)

佐々木弘登さんを講師にインゴル(インドアゴルフ)体験を開催しました。

初めにインゴルを2ゲームし、そのあと同じくダンボールで道具が制作されたダンボウリングを体験しました。少人数でしたが、それぞれ参加者同士で声を掛け合いながら和気あいあいとした雰囲気の中で体験ができました。認知症予防のひとつにと考案されたインゴル。また開催してみたいと思いますので、ぜひご参加ください。初心者でも楽しめますよ!

ダンボウリング→ダンボール製のボールとピンほか



←インゴル 1番コースに挑戦中

ありがとうございました 香典返しのご寄付をいただきましたのでご報告いたします。謹んでお悔やみ申し上げます。

足立 博雅 様(蔵内) 金一封(故母・春枝様) 米田 芳孝 様(若土) 金一封(故父・久夫様)

上小鴨地域づくり協議会